

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および  
みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン

## 平成28年度末の進捗状況

平成29年(2017年) 9月

練馬区

# 目次

## 練馬区版総合戦略

### 重要業績評価指標（KPI）の平成28年度末実績

---

表の見方	…	2
基本目標	： 子どもの成長と子育ての総合的な支援	… 3
基本目標	： 安心して生活できる福祉・医療の充実	… 4
基本目標	： 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備	… 6
基本目標	： 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり	… 8
基本目標	： ビジョンの実現のために	… 9

## みどりの風吹くまちビジョン

### アクションプランの平成28年度末の進捗状況

---

表の見方	…	12
戦略計画 1	： 家庭での子育てを応援	… 13
戦略計画 2	： 「練馬こども園」の創設	… 14
戦略計画 3	： すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり	… 15
戦略計画 4	： 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を	… 16
戦略計画 5	： 高齢者地域包括ケアシステムの確立	… 18
戦略計画 6	： 障害者の地域生活を支援	… 20
戦略計画 7	： 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築	… 21
戦略計画 8	： つながり、見守る地域づくり	… 22
戦略計画 9	： 鉄道、道路などインフラの整備	… 23
戦略計画 10	： 災害に強い安全なまちづくり	… 27
戦略計画 11	： 地域生活を支える駅周辺のまちづくり	… 31
戦略計画 12	： 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ	… 32
戦略計画 13	： 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり	… 33
戦略計画 14	： 農の生きるまち練馬	… 34
戦略計画 15	： みどりあふれるまちづくり	… 35
戦略計画 16	： 風を感じながら巡るみどりのまち	… 37
戦略計画 17	： 練馬城址公園をにぎわいの拠点に	… 38
戦略計画 18	： 新しい成熟都市に向けた区政の創造	… 38

# 練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の平成28年度末実績

## 【表の見方】

計画1 家庭での子育てを応援				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
「すくすくアドバイザー」の配置		▶5か所に配置	▶1か所に配置	▶3か所に配置
乳児一時預かり事業の受入人数	▶年間延約2万5千人受入	▶年間延約3万5千人受入 (1万人増員)	▶年間延29,735人受入	▶年間延37,218人受入
ファミサポホームの開設		▶区内4か所に開設	▶区内4か所に開設	▶区内6か所に開設
子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	▶191,460人/年 (H25年度)	▶202,259人/年 (H28年度)	▶222,341人/年 (H27年度)	▶255,651人/年 (H28年度)

### 「現状値」欄

- ：原則として、平成26年度末の状況を記載しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

### 「目標値」欄

- ：原則として、平成31年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の目標年次とする場合は、かっこ書きで時点を表示しています。

### 「28年度末の実績」欄

- ：原則として、平成28年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、かっこ書きで時点を表示しています。

### 【重要業績評価指標（KPI）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の長期ビジョン・総合戦略を踏まえて、地方版総合戦略を定めることが求められました。

練馬区では、新しい区政運営の方向性を示す「みどりの風吹くまちビジョン」（平成27年3月策定）およびアクションプラン（平成27年6月策定）をあわせて、地方版総合戦略と位置付けています。地方版総合戦略に定めた取組について、PDCAサイクル（Plan・Do・Check・Action）を通じた効果検証を行うため、重要業績評価指標（KPI）を設定しました。

KPI = Key Performance Indicatorの略

基本目標： 子どもの成長と子育ての総合的な支援

計画1 家庭での子育てを応援				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
「すくすくアドバイザー」の配置		▶5か所に配置	▶1か所に配置	▶3か所に配置
乳児一時預かり事業の受入人数	▶年間延約25,000人受入	▶年間延約35,000人受入 (1万人増員)	▶年間延29,735人受入	▶年間延37,218人受入
ファミサポホームの開設		▶区内4か所に開設	▶区内4か所に開設	▶区内6か所に開設
子育てのひろばの延べ利用人数 (子ども・子育て支援事業計画)	▶191,460人/年 (H25年度)	▶202,259人/年 (H28年度)	▶222,341人/年 (H27年度)	▶255,651人/年 (H28年度)
計画2 「練馬こども園」の創設				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
「練馬こども園」の創設		▶私立幼稚園30園認定 (H29年度)	▶13園認定	▶3園認定 (計16園)
認可保育所の増設	▶125所 (H27年4月1日現在)	▶133所(8所新設) (H30年4月1日現在)	▶135所(10所新設) 認証保育所からの移行 6園を含む (H28年4月1日現在)	▶139所(4所新設) 認証保育所からの移行 1園を含む (H29年4月1日現在)
地域型保育事業の増設	▶15所 (H27年4月1日現在)	▶36所(21所新設) (H30年4月1日現在)	▶24所(9所新設) (H28年4月1日現在)	▶45所(21所新設) (H29年4月1日現在)
保育所等入所希望者受入率	▶98.7%	▶100% (H29年度)	▶98.9%	▶99.7%
計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
「ねりっこクラブ」の実施		▶20校実施	▶3校で実施 (H28年4月1日現在)	▶8校で実施 (H29年4月1日現在)
ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率		▶100%	▶100% (H28年4月1日現在)	▶99.2% (H29年4月1日現在)
計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
支援が必要な子どもへのサポート体制の充実		▶スクールソーシャルワーカーの配置 8名	▶スクールソーシャルワーカーの配置 4名	▶スクールソーシャルワーカーの配置 6名
ICTを活用して指導できる教員の割合 (文部科学省「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」により測定)	▶59%	▶現状値から増加	▶60%	▶65%

基本目標： 安心して生活できる福祉・医療の充実

計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
医療・介護連携推進員の配置		▶高齢者相談センター4か所に各1名配置	▶高齢者相談センター4か所に各1名配置	▶高齢者相談センター4か所に各1名配置
「街かどケアカフェ」の設置		▶高齢化率の高い地域等4か所に設置	▶1か所開設準備	▶1か所開設 28年4月に谷原出張所内に開設
高齢者支え合いサポーターの育成		▶サポーター数300人(H29年度)	▶サポーター数65人	▶サポーター数121人
生活支援コーディネーターの配置		▶4か所配置	▶4か所配置	▶4か所配置
地域密着型サービスの利用者数	▶1,465人/月(H27年3月利用実績)	▶1,912人/月(H29年度) 平成28年4月に地域密着型サービスとなる小規模通所介護は含めない。	▶1,500人/月(H28年3月利用実績)	▶1,506人/月(H29年3月利用実績) 平成28年4月に地域密着型サービスとなった地域密着型通所介護(小規模通所介護)は含めない。
在宅療養の希望者の割合 (高齢者基礎調査:65歳以上で要介護認定を受けていない方)	▶29.3%(H25年度)	▶40%	(次期調査は平成28年度)	▶25.3%(H28年度)
計画6 障害者の地域生活を支援				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
民間「計画相談支援」事業所の数	▶18事業所	▶27事業所	▶21事業所	▶25事業所
グループホームの整備	▶重度障害者向け  ▶中軽度障害者向け343室	▶重度障害者向け10室(10室整備)  ▶中軽度障害者向け493室(150室整備)	▶重度障害者向け民間事業者により10室整備  ▶中軽度障害者向け378室(35室整備)	▶重度障害者向け用地調整  ▶中軽度障害者向け406室(29室整備)
福祉施設等からの就労者数	▶年間 100人	▶年間 200人	▶年間 154人	▶年間 173人
障害福祉サービスを利用するに際して「サービス等利用計画」を作成した障害者の割合	▶78%	▶98%	▶91.3%	▶98.4%

**計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築**

指標	現 状 値 (原則：平成26年度末)	目 標 値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
人口10万人あたりの一般・療養病床数	▶人口10万人あたり 281床	▶人口10万人あたり 307床	▶人口10万人あたり 278床	▶人口10万人あたり 290床 (H29年4月1日現在)

**計画8 つながり、見守る地域づくり**

指標	現 状 値 (原則：平成26年度末)	目 標 値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
福祉避難所の指定施設数	▶37か所	▶40か所 (新規指定3か所)	▶39か所 (新規指定2か所)	
平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり		▶小地域福祉活動推進の中で実施	▶2地域でモデル事業を実施	▶モデル事業実施、検証

基本目標： 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備

計画9 鉄道、道路などインフラの整備				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
都営地下鉄大江戸線の延伸促進	▶東京都との協議	▶事業化の諸手続の促進	▶東京都との協議	▶東京都との協議
都市計画道路の整備率	▶整備率 約5割	▶整備率 約6割	▶整備率 約5割	▶整備率 約5割
計画10 災害に強い安全なまちづくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
特定緊急輸送道路沿道建築物の耐震化率	▶耐震化率 22.8% (23棟 / 101棟)	▶耐震化率 100%	▶耐震化率 30.7% (31棟 / 101棟)	▶耐震化率 37.6% (38棟 / 101棟)
無電柱化	▶無電柱化電線共同溝整備 2,741m	▶無電柱化電線共同溝整備 3,853m (H29年度)	▶無電柱化電線共同溝整備 2,741m	▶無電柱化電線共同溝整備 3,023m
雨水貯留浸透施設の増設	▶設置地区 22地区	▶設置地区 25地区	▶設置地区 22地区	▶設置地区 22地区
防災訓練参加者数	▶50,000人	▶53,000人 (3,000人増) (H29年度)	▶50,979人 (979人増)	▶69,624人 (18,645人増)
地域防災力の向上、安全・安心な地域づくりに対する満足評価 (区民意識意向調査)	▶58% (H27年度調査結果)	▶現状値から増加	▶58%	▶61%
計画11 地域生活を支える駅周辺のまちづくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
石神井公園駅周辺地区のまちづくり	▶都市計画案の検討・合意形成活動	▶権利変換計画認可・都市計画変更 (H29年度)	▶合意形成活動	▶都市計画案の検討・合意形成活動
上石神井駅周辺のまちづくり	▶事業手法検討	▶駅前広場の整備計画案の作成 (H29年度)	▶整備計画検討、事業手法検討、合意形成活動	▶整備計画検討、合意形成活動



<p>まちづくり懇談会やワークショップ等まちづくり活動への参加延べ人数</p>	<p>▶石神井) 懇談会参加者 延106名</p> <p>▶上石神井) まちづくり活動参加者 延55名 (両地区ともに27年10月末実績)</p>	<p>▶区域内の権利者数の1/3が参加</p> <p>石神井) <math>3,700 \times 1/3 = 1,233</math>名</p> <p>上石神井) <math>5,500 \times 1/3 = 1,833</math>名</p>	<p>▶石神井) 懇談会参加者 延166名</p> <p>▶上石神井) ワークショップ 63名 オープンハウス 254名 説明会 215名 協議会 32名 協議会(役員会) 22名 計586名</p>	<p>▶石神井) 懇談会 81名 報告会 126名 延207名</p> <p>▶上石神井) ワークショップ 41名 オープンハウス 195名 説明会 93名 協議会 20名 協議会(役員会) 12名 延361名</p>
---	---	--	--	---

**計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ**

指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
<p>練馬区エネルギービジョンに基づく取組の推進</p>		<p>▶練馬区エネルギービジョンの策定・取組の推進 (H29年度)</p>	<p>▶練馬区エネルギービジョンの策定(平成28年3月)</p>	<p>▶具体的取組の推進</p>

基本目標： 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
創業への総合的な支援の充実	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施	▶創業セミナー・創業支援融資の実施
アニメ産業・生活関連産業等への支援		▶調査・検討・試行	▶アニメ企業調査の実施、アニメコンペティション実施計画の作成 ▶生活関連産業等への支援の実施・更なる支援の検討	▶アニメコンペティション練馬の開催 ▶生活関連産業等への支援の実施、セミナー・個別相談会の実施
特色ある取組を行う商店街への支援		▶5地域	▶2地域の選定	▶新規2地域の選定(計4地域)
商店街空き店舗入居促進事業による創業者数		▶年間30名(H27年度) ▶年間20名(H28年度) ▶年間20名(H29年度)  29年度目標を新たに設定	▶年間15名(開業に至った人数)	▶年間26名(開業に至った人数)
計画14 農の活きるまち練馬				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
練馬果樹あるファーム事業の推進		▶モデルケース2園整備(H29年度) ▶6園整備(H31年度)	▶「練馬果樹あるファーム構想」の策定	▶モデルケース検討 ▶農家選定(4農家)
支援が必要な農業者と農の学校の講座を修了した「農サポーター」との間のマッチング数		▶年間8件(H27年度) ▶年間8件(H28年度) ▶年間8件(H29年度)  29年度目標を新たに設定	▶年間18件	▶年間8件
26年度より農業収入が増えた農業者の数		▶15戸(認定農業者)	▶3戸(認定農業者)	▶6戸(認定農業者)
計画15 みどりあふれるまちづくり				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
特色ある公園の整備	▶着手7か所	▶15か所整備	▶事業中 4か所 ▶整備完了 3か所	▶事業中 3か所 ▶整備完了 3か所(計6か所)
みどりの保全と創造に対する満足評価(「満足」と「どちらかといえば満足」の合計) (区民意識意向調査)	▶78.1%	▶増加もしくは維持	▶71.6%	▶75.6%

計画16 風を感じながら巡るみどりのまち				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
「まち歩き」「ポタリング」事業実施		▶「まち歩き」「ポタリング」の環境整備	▶一部実施 (区民参加による練馬の魅力募集開始)	▶一部実施 (練馬の魅力を巡るまち歩き事業の実施)
計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
公園整備に向けた検討と要請	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整	▶公園整備に向けた調整

基本目標： ビジョンの実現のために

計画18 新しい成熟都市に向けた区政の創造				
指標	現状値 (原則：平成26年度末)	目標値 (原則：平成31年度末)	27年度末の実績	28年度末の実績
(仮称)区政改革計画に基づく取組の推進		▶計画の策定・取組の推進	▶区政改革推進会議における検討 ▶区政の改革に向けた資料の作成・公表	▶区政改革計画の策定 ▶具体的取組の推進



みどりの風吹くまちビジョン  
アクションプラン

平成27(2015)年度～平成29(2017)年度

**平成28年度末の進捗状況**

【表の見方】

計画 1 家庭での子育てを応援							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 相談支援体制の整備							
	すくすくアドバイザーの配置 ▶5名配置		1名配置	2名増 (計3名配置)	2名増 (計3名配置)	A	
	妊娠・出産の情報提供と支援の充実 ▶予防接種・子育てサポートシステムの提供 ▶産後ケア事業の実施		予防接種サポートシステム運用	「子育てサポートメール」の提供機能付加	「妊娠・子育て応援メール」の提供機能付加	A	

29年度末の目標、26年度末の現況

「みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン」に記載されている策定時の内容が記載されています。

27年度末の実績

各事業の27年度末時点での取組実績を記載しています。

28年度欄

▶ 当初計画

「みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン」に記載されている28年度を取組内容を記載しています。

▶ 実績

各事業の28年度末時点での取組実績を記載しています。

進捗状況欄

「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

- ▶ A+ …… 計画以上に進んでいる
- ▶ A …… 概ね計画どおり
- ▶ B …… 遅れや修正が生じている

施設整備等のハード事業やシステム構築等の事業で、目標を達成したものについては「完了」としました。

当年度に計画化した取組がない事業については、「 」を記載しています。

道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「\*」を記載しています。

# 子どもの成長と子育ての総合的な支援

## 計画1 家庭での子育てを応援

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 相談支援体制の整備</b>							
	すくすくアドバイザーの配置 ▶5名配置		1名配置	2名増 (計3名配置)	2名増 (計3名配置)	A	
	妊娠・出産の情報提供と支援の充実 ▶予防接種・子育てサポートシステムの提供		予防接種サポートシステム運用	「子育てサポートメール」の提供機能付加	「妊娠・子育て応援メール」の提供機能付加	A	
	▶産後ケア事業の実施			産後ケア事業の実施	産後ケア事業の実施	A	
	▶子育て講座の充実			子育て講座の充実(父親の育児応援事業等)	子育て講座の充実(父親の育児応援事業等)	A	
<b>2 多様な子育て支援サービスの充実</b>							
	▶ 光が丘子ども家庭支援センター分室の開設		改修・開設			完了	平成28年1月に開設した。
	▶ 子育てのひろば 開設時間 午前9時開始 5所拡大	開設時間 午前10時開始	開設時間 午前9時開始 3所拡大	開設時間 午前9時開始 2所拡大	開設時間を延長したひろば数 6所拡大( )	A+	当初計画では、9時開始のひろばを拡大することとしていたが、28年度からは実施時間を拡大するひろば数を増やすこととした。
	▶ 子育てのひろば 25か所開設	22か所	0か所	1か所開設 (計24か所)	2か所開設 (計24か所)	A	27年度に開設できなかった1か所を28年度に開設し、28年度は2か所の開設となった。
	▶ おひさまびよびよ(外遊びびよびよ) 4か所		4か所開設		2か所開設 (計6か所)	A+	利用者の要望を踏まえ、2か所を新たに開設した。
	▶ 乳幼児一時預かり 定員拡大 (年間3万5千人)	年間約2万5千人	定員拡大 (年間延29,735人)		定員拡大 (年間延37,218人)	A	平成28年1月に光が丘びよびよ(一時預かり室)が通年化されたことにより、27年度では未達であった当初計画の「1万人の定員拡大」を達成した。
	▶ ファミサポホーム 4か所開設		4か所開設	実施日拡大	2か所開設により 実施日拡大 (計6か所)	A	

計画2 「練馬こども園」の創設							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 「練馬こども園」の創設</b>							
	▶練馬こども園 認定園 30園		13園認定 (うち認定こども園 2園)	5園認定 (計25園)	3園認定 (計16園。うち認定 こども園 3園)	B	更なる認定園の拡大に向け、私立幼稚園に対し協力を求めるとともに、支援の拡充を図る。
<b>2 保育サービス等の拡充</b>							
保育所等の拡充	▶認可保育所 133所 (定員12,919名)	125所 (定員11,881名)	・4所新設 (定員300名) ・6所移行( ) (定員326名) ・定員増234名  認定保育所からの移行 (定員 計12,741名)	・2所新設 (定員180名)  ・定員増118名 (定員 計12,839名)	・3所新設 (定員240名) ・1所移行( ) (定員50名) ・定員増290名  認定保育所からの移行 (定員 計13,031名)	A+	平成28年度に「保育所待機児童ゼロ作戦」を展開し、1000名を超える保育定員枠の拡大を実施した。
	▶地域型保育事業 36所 (定員620名)	・小規模保育事業 9所 ・グループ型家庭的 保育事業 4所 ・事業所内保育事業 2所 (定員221名)	・地域型保育事業 9所新設 (定員171名) (定員 計392名)	・地域型保育事業 10所新設 (定員190名) (定員 計373名)	・地域型保育事業 21所新設 (定員393名) (定員 計785名)	A+	
	▶豊玉保育園の改築 による定員増		・基本設計 ・実施設計	工事(一部)	工事(一部)	A	
多様な 保育サービス の充実	▶延長保育 98か所での実施	74か所での実施	16か所 (計90か所)	6か所 (計96か所)	11か所 (計101か所)	A+	
	▶休日保育 5か所での実施	4か所での実施	1か所 (計5か所)			A	
	▶一時預かり 30か所での実施	21か所での実施	10か所 (計31か所)			A	
	▶病児・病後児保育 7か所での実施	6か所での実施	0か所		1か所整備 (計7か所)	A	



**計画3 すべての小学生を対象に放課後の居場所づくり**

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 練馬型放課後児童対策事業「ねりっこクラブ」の実施</b>							
	▶「ねりっこクラブ」を小学校8校で実施		実施準備	3校で実施	3校で実施	A	
<b>2 学童クラブの充実</b>							
	▶児童館等の中にある学童クラブで高学年児童を受け入れ		モデルの検討・実施	モデル実施	モデル実施	A	
	▶夏休み居場所づくり事業を8校で実施	6校で実施	新規2校(計8校)	8校で実施	8校で実施(新規3校)	A	27年度に実施した8校のうち、3校はねりっこクラブに移行。28年度は、新たに3校を指定し合計8校で実施した。
	▶学校外学童クラブへの移動の安全強化実施		検討	実施	モデル実施・検証	A	
<b>3 民間学童保育の支援と育成</b>							
	▶民間事業者への助成の拡大	区内5か所4事業者に運営費助成	要綱改正による助成基準見直し	助成拡大	助成拡大(2施設追加)	A	

## 計画4 子どもたち一人ひとりに質の高い教育を

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 学力の定着・向上</b>							
	▶幼保小連携の推進	幼保小連携 一部実施	拡大	拡大	拡大	A	
	▶小中一貫教育の全区実施	研究グループ拡大(25中学校区で小中一貫教育実施)	小中一貫教育研究グループを全中学校区へ拡大	小中一貫教育研究・実践の全区実施	小中一貫教育研究・実践の全区実施	A	
	▶2校目の小中一貫教育校の基本方針策定	小中一貫教育校の検討・検証	・新たな小中一貫教育校に向けた調査・研究 ・小中一貫教育校の検証	・新たな小中一貫教育校に向けた調査・研究 ・基本方針の検討	・新たな小中一貫教育校に向けた調査・研究 ・旭丘・小竹地域における今後の対応方針(案)の策定	A	
<b>2 子どもたちの伸びようとする力を引き出す教員の育成</b>							
	▶実践的教育研修の実施	区独自の教員向け研修の実施	区独自研修の見直し、検証	実践的研修の検討	区独自の研修の実施と評価	A	
<b>3 学校の教育環境の整備</b>							
ICT環境の整備の推進	▶校内LAN敷設 99校	校内LAN敷設 7校	校内LAN敷設 45校(計52校)	校内LAN敷設 47校(計99校)	校内LAN敷設 47校(計99校)	完了	
学校図書館の機能強化	▶全学校図書館への支援の実施	学校図書館への支援の検討	支援のあり方の検討	支援のあり方の検討、一部実施	支援のあり方の検討、一部実施	A	
小中学校校舎等の改築の推進	1) ▶谷原小学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)			完了	
	▶豊玉第二中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)			完了	
	▶開進第四中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(一部)	工事(一部)	工事(一部)	A	
	▶大泉西中学校 工事(完了)			・実施設計(完了) ・工事(一部)	基本設計(完了)	B	校舎棟の一部改築から体育館を含む全部改築に計画を変更したため。
	▶下石神井小学校 工事(一部)	基本設計(一部)	・基本設計(完了) ・実施設計(一部)	実施設計(完了)	実施設計(完了)	A	
	▶大泉東小学校 工事(一部)	基本設計	実施設計	工事(一部)	工事(一部)	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
小中学校校舎等の改築の推進	▶2)石神井東中学校屋内運動場等工事(完了)	実施設計(一部)	・実施設計(完了) ・工事(一部)	工事(一部)	工事(一部)	A	
	▶3)学校施設等総合管理計画の策定	課題の抽出	基礎調査	・基本方針策定 ・基本計画策定	基本計画策定	A	
区立学校の適正配置	▶区立学校適正配置の新たな基本方針の策定		検討	新たな基本方針の検討	新たな基本方針の検討	A	
<b>4 家庭・地域の力を活かした学校運営や教育活動の推進</b>							
学校安全対策の拡充	▶防犯指導員3名配置	1名	2名増員(計3名)	継続	継続	A	
	▶通学路への防犯カメラ設置台数325台(65校×5台)	65台(65校×1台)	128台増設(合計193台)	130台増設(合計325台)	132台増設(合計325台)	A	
地域人材の活用	▶(仮)地域人材活用事業の実施	授業や部活動における外部人材の活用	・検討 ・学校サポーター登録制度(人材バンク)の登録者募集開始	実施	・実施(29校を学校・地域連携事業の推進校に指定) ・学校サポーター登録制度(人材バンク)の運用開始	A	
<b>5 支援が必要な子どもたちへの取組の充実</b>							
	▶ 特別支援教育の充実	特別支援学級の設置 小学校 30校 中学校 14校	・小学校特別支援教室内部検討会の設置 ・特別支援学級新設計画の検討	新たな方針の策定	・小学校特別支援教室16校の開設 ・中学校特別支援教室内部検討会の設置 ・特別支援学級教員向けの専門研修の開始	A	
	▶ 支援が必要な子どもへのサポート体制の充実		スクールソーシャルワーカーの配置4名	スクールソーシャルワーカー2名増員(計6名)	スクールソーシャルワーカー2名増員(計6名)	A	
	▶ 生活支援・学習支援事業の実施	事業検討	事業準備・事業開始	継続実施	継続実施	A	
	▶ 学校教育支援センター「(仮称)大泉分室」の開室	基本設計	実施設計・工事	工事・開室	工事・開室	完了	
	▶ 障害児等への支援方針の策定・運用		支援方針策定に向けた調査・検討	支援方針の策定	支援方針の策定	A	
<b>6 総合教育会議による教育行政のさらなる活性化</b>							
	▶大綱の策定による教育施策の実施		・総合教育会議の設置・開催 ・教育行政の目標や方針となる大綱の策定	大綱に基づく教育政策の実施	大綱に基づく教育政策の実施	A	

# 安心して生活できる福祉・医療の充実

## 計画5 高齢者地域包括ケアシステムの確立

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 一人ひとりに合った医療・介護等の連携を支援</b>							
医療・介護連携推進員の配置	▶医療・介護連携推進員 高齢者相談センター 4か所に各1名配置		4名配置	継続	継続	A	
在宅療養ネットワークの構築	▶在宅療養ネットワークの構築	在宅療養ネットワーク事業の実施	在宅療養ネットワーク事業の充実	在宅療養ネットワーク事業の充実	在宅療養ネットワーク事業の充実	A	
<b>2 介護予防の推進</b>							
主体的に取り組む介護予防	▶ロコモ体操参加者数 年間1,960人 / 82回	年間1,000人 / 48回	年間1,361人 / 66回 (361人増 / 18回増)	年間1,780人 / 74回 (180人増 / 8回増)	年間1,652人 / 89回 (291人増 / 23回増)	A	
	▶リハビリ専門職派遣 65団体		21団体	60団体 (4団体増)	40団体 (19団体増)	B	活動団体への周知を強化することで、目標の達成を図っていく。
	▶介護予防・生活支援サービス利用者数 5,534人		4,701人	5,250人 (280人増)	4,820人 (119人増)	A	
「街かどケアカフェ」の設置	▶2か所実施		開設準備	1か所開設	1か所開設	A	
<b>3 地域での生活を支援するサービス等を拡充</b>							
地域生活を支援する拠点等の整備	▶認知症対応型共同生活介護(グループホーム) 36か所 (定員617人)	32か所 (定員545人) 着工済の2か所を含む	33か所 (定員563人) 着工済の1か所(定員18人)を含む	1か所(定員18人)開設	1か所(定員18人)開設 (計33か所)	A	
	▶定期巡回・随時対応型訪問介護看護 9か所	7か所	7か所	1か所整備 (計8か所)			
	▶看護小規模多機能型居宅介護 4か所(定員116人)		1か所(定員29人)着工	1か所(定員29人)開設	1か所(定員29人)開設	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
介護保険施設等の整備	▶特別養護老人ホーム 2,204床	1,864床					
	▶短期入所生活介護(ショートステイ) 387床	332床	21床整備 (計353床)				
	▶介護老人保健施設 1,476床	1,080床	156床整備 (計1,236床)		80床整備 (計1316床)	A	
	▶都市型軽費老人ホーム 11施設 (定員210人)	8施設 (定員150人)	1施設(定員20人) 整備 (計9施設)	1施設(定員20人) 整備 (計10施設)	1施設(定員20人) 整備 (計10施設)	A	
在宅生活支援事業の実施	▶1)在宅生活支援事業 利用者660人		利用者171人	利用者390人 (270人増)	利用者338人 (167人増)	B	事業の周知を強化し、利用促進を図っていく。
	▶2)自立支援住宅改修 給付 ・対象種目の拡大 ・改修費用限度額の 引上げ	利用件数 年間675件	・対象種目の拡大 ・改修費用限度額の 引上げ	継続	継続	A	
多様な担い手が きめ細かな生活 支援サービスを 提供できる体 制づくり	▶1)高齢者支え合い サポーターの育成		育成研修の実施	育成研修の実施	育成研修の実施	A	
	▶2)生活支援コーディネーターの 配置 4か所		4か所	継続	継続	A	
<b>関連1 高齢者センターの整備</b>							
	▶はつらつセンター大泉( )の整備・開設  29年4月に「大泉高齢者センター」から名称変更	・3館 (光が丘・関・豊玉)  ・占用許可 ・実施設計(一部)	実施設計(完了)	整備	整備	A	

## 計画6 障害者の地域生活を支援

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 障害者の生活状況に応じたケアマネジメント体制を強化</b>							
▶障害者地域生活支援センターの相談支援機能強化		相談支援の実施	障害者地域生活支援センターの相談支援機能強化	継続	継続	A	
▶民間「計画相談支援」事業所総数 24事業所	18事業所		3事業所増 (計21事業所)	2事業所増 (計22事業所)	4事業所増 (計25事業所)	A	
▶地域精神保健相談員の配置 2名			2名配置	継続	継続	A	
<b>2 重症心身障害児(者)の家族支援事業(在宅レスパイト事業)を新設</b>							
▶利用者 30名			利用者 33名	利用者 10名増 (計30名)	利用者 11名増 (計44名)	A+	開始3か月で年間目標数を達成。周知も順調に進んでいる。
<b>3 地域で暮らし続けられる住まいの確保(障害者グループホームの整備促進)</b>							
▶重度障害者グループホーム 10室の用地調整・事業者選定			民間事業者による 10室整備	用地調整	用地調整	A	
▶中軽度障害者グループホーム 433室	343室		35室整備 (計378室)	30室整備 (計403室)	29室整備 (計406室)		
<b>4 障害者の就労を推進</b>							
▶「就労移行支援」事業所等と連携した就労支援の強化		就労支援の実施	就労支援体制の強化	継続	継続	A	
▶福祉施設等から一般就労した年間の障害者数 年間160人	年間100人		年間154人 (54人増)	年間140人 (20人増)	年間173人 (19人増)	A+	「障害者就労支援の手引き」を作成・配布した。支援の手法等の情報共有により、実績が上がった。
▶共同受注窓口の設置			設置	継続	継続	A	
<b>関連1 日中活動の場の充実(福祉園の整備・拡充)</b>							
▶生活介護事業所の定員拡大に向けた関係機関・民間事業所との協議			調査・検討	検討、調整	用地の選定	A	

## 計画7 病床の確保と在宅療養ネットワークの構築

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 順天堂練馬病院の増床と医療機能の拡充</b>							
	▶病院増築に向けた土地の所有権移転	病院増築に向けた調整	調整	調整	調整	A	
	▶石神井東中学校屋内運動場等 工事(完了) 【計画4の再掲】	実施設計(一部)	・実施設計(完了) ・工事(一部)	工事(一部)	工事(一部)	A (再掲)	
<b>2 練馬光が丘病院の改築</b>							
	▶工事手続き着手	基礎調査による現状把握	・基本構想の検討 ・施設整備手法の協議	・基本設計 ・実施設計(一部)	・基本構想の検討 ・施設の整備手法の協議	B	実務的な検討に時間を要しており、基本構想の策定に遅れが生じている。
<b>3 新病院(大泉学園町)の整備と在宅療養ネットワークの構築</b>							
新病院(大泉学園町)の整備	▶開院	[区] 工事に向けた調整  [運営主体] 設計	工事に向けた調整  工事	整備補助  工事	整備補助  工事	A	平成29年4月に「ねりま健育会病院」(病床数100床)として開院した。
在宅療養ネットワークの構築	▶在宅療養ネットワークの構築 【計画5の再掲】	在宅療養ネットワーク事業の実施	在宅療養ネットワーク事業の充実	在宅療養ネットワーク事業の充実	在宅療養ネットワーク事業の充実	A (再掲)	
<b>4 支援制度の創設による病院整備の促進</b>							
	▶支援制度による誘致	支援制度設計	制度創設	誘致	医療機関支援	A	
<b>5 新たな急性期病院整備の検討等</b>							
	▶関係機関との協議	関係機関への働きかけ	関係機関との調整	関係機関との調整	関係機関との調整	A	

## 計画8 つながり、見守る地域づくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 平常時にゆるやかに見守りあえる地域づくり</b>							
	▶小地域福祉活動推進の中で実施		モデル事業実施	モデル事業実施、検証	モデル事業実施、検証	A	
<b>2 災害時の要援護者支援の充実</b>							
要援護者の安否確認体制の強化	▶実施	一部実施	・安否確認の仕組みの構築 ・生活支援体制強化の検討	実施・検討	・安否確認の仕組みの運用・改善 ・生活支援体制強化の合意形成、協定締結	A	
福祉避難所の拡充	▶福祉避難所40か所	37か所	新規指定2か所(計39か所)				
	▶福祉避難所等44か所への無線機の配備		無線機の配備47か所				



# 安全・快適な都市の実現に向けた基盤整備

## 計画9 鉄道・道路などインフラの整備

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 都営地下鉄大江戸線の延伸</b>							
大江戸線延伸の促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶延伸に向けた諸手続きの促進</li> <li>▶基金の積立(計36億円)</li> </ul>	延伸に向けた検討 促進活動 基金の積立(計11億円)	延伸に向けた検討 促進活動 基金の積立(計16億円)	諸手続きの促進 促進活動 基金の積立(10億円)	延伸に向けた検討 促進活動 基金の積立(計26億円)	A	
大江戸線延伸地域のまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶地区計画決定(5地区)</li> <li>▶合意形成活動(新規1地区)</li> </ul>	地区計画決定(2地区) 合意形成活動(継続3地区)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区計画決定(2地区)</li> <li>・地区計画決定に向けた都市計画手続き(1地区)</li> </ul> 合意形成活動(継続2地区)	地区計画決定(1地区) 合意形成活動(継続1地区)	地区計画決定(1地区) 合意形成活動(継続2地区)	B	地域の方々の理解を十分に得るよう話し合いを行っており、当初計画(29年度末5地区決定)に向けて遅れが生じている。
<b>2 都市計画道路の整備</b>							
外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;外環道大泉JCT&gt;</li> <li>▶沿道まちづくりの事業計画検討</li> </ul>	重点地区まちづくり計画(案)の作成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重点地区まちづくり計画策定</li> <li>・事業手法検討</li> <li>・合意形成活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業手法検討</li> <li>・合意形成活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業手法検討</li> <li>・整備計画検討</li> </ul>	A	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;外環道青梅街道IC&gt;</li> <li>▶沿道まちづくり検討</li> </ul>	現況調査 ・まちづくりの課題整理	現況調査 ・まちづくりの課題整理	まちづくり協議会設立・検討		B	当該地区における外環道や外環の2の事業進捗の遅れによる。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;外環の2&gt;</li> <li>▶沿道まちづくり協議会設立・検討</li> </ul>		現況調査	まちづくり協議会の設立準備	現況調査	B	当該地区における外環道や外環の2の事業進捗の遅れによる。
	▶外環の2整備促進	都による都市計画変更決定	整備促進に向けた働きかけ	整備促進に向けた働きかけ	早期事業着手に向けた働きかけ	A	27年度に上石神井駅周辺にて現況測量を実施した。
放射7号線沿道地区のまちづくり	▶地区計画決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区計画素案の作成</li> <li>・合意形成活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区計画決定</li> <li>・その他関連する都市計画変更</li> </ul>	計画管理	計画管理	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	<放射35号線沿道> (1)平和台駅周辺地区 ▶地区計画決定	重点地区まちづくり計画決定	地区計画検討会による協議	地区計画決定	地区計画検討会案の作成	B	地元組織である地区計画検討会の意向により、地区計画素案に向けて、協議を深める必要が生じたため。
	(2)沿道周辺北町地区 ▶地区計画決定		地区計画検討会による協議	地区計画素案作成	地区計画検討会案の作成		
	(3)平和台駅地下連絡通路 ▶実施設計	関係機関との調整・協議	関係機関との調整・協議	基本設計	関係機関との調整・協議	B	放射35号線整備の進捗にあわせて事業を進めるため。
	<放射36号線沿道> ▶重点地区まちづくり計画決定	合意形成活動	重点地区まちづくり計画を検討する区域の指定	まちづくり構想策定	まちづくり構想案の作成	A	
都市計画道路の整備(区施行)	▶都市計画道路の整備事業完了 2区間 事業中 5区間	事業中 7区間	事業中 7区間	下記のとおり	下記のとおり		
	補助132号線 期 事業完了	・用地買収 ・整備	・用地買収 ・設計 ・整備	・関係機関調整 ・整備 ・設計	・関係機関調整 ・整備	*	
	補助135号線(大泉学園駅南側～富士街道間) ・事業認可 ・用地買収(一部)	調査検討	調査検討	設計	調査検討	*	整備計画(素案)を見直すこととしたため。
	補助135号線 (補助230号線交差部) ・事業認可 ・用地買収(一部)	調査検討	調査検討	・測量 ・設計	測量	*	大泉学園町地区のまちづくりと整合をとって事業を進めるため。
	補助232号線 -1期 事業完了	・用地買収 ・整備	・用地買収 ・整備	・関係機関調整 ・設計	・整備 ・関係機関調整 ・設計	*	
	補助232号線 -2期 ・事業認可 ・用地買収(一部)	・測量 ・設計	・測量 ・設計 ・調査検討	事業認可	合意形成活動	*	再開発事業の進捗に合わせ、事業を進めるため。
	補助235号線 ・用地買収 ・整備(一部)	用地買収	・用地買収 ・設計 ・整備	・用地買収 ・関係機関調整 ・整備 ・設計	・設計 ・整備	*	
	区画街路1号線 ・事業認可 ・用地買収 ・整備(一部)	・測量 ・都市計画変更準備	・測量 ・都市計画変更 ・設計	・関係機関調整 ・用地買収 ・設計	・事業認可 ・関係機関調整 ・用地買収 ・設計	*	事業認可の取得に時間を要したため。

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>3 西武新宿線の立体化</b>							
	▶鉄道立体化の早期実現	促進組織設立	・早期実現の働きかけ ・促進協議会運営 ・鉄道付属街路の計画検討	早期実現に向けた情報発信および働きかけ	・早期実現に向けた働きかけ ・促進協議会運営 ・鉄道付属街路の計画検討	A	
<b>関連1 生活幹線道路の整備</b>							
	▶生活幹線道路の整備 事業完了 1区間 事業中 6区間	事業中 7区間	事業中 7区間	下記のとおり	下記のとおり		
	一般区道22-101号線2工区 事業完了	設計	関係機関調整	・整備 ・事業完了	・整備 ・事業完了	完了	
	一般区道22-101号線3工区および主要区道39号線 用地買収(一部)	・用地買収 ・設計	・用地買収交渉 ・整備	用地買収	用地買収	*	
	主要区道30号線 整備(一部)	関係機関調整	設計	整備	関係機関調整	*	
	主要区道32号線 ・用地買収 ・整備(一部)	・用地買収 ・設計	・関係機関調整 ・用地買収 ・整備	・設計 ・用地買収 ・整備	・用地買収 ・整備 ・関係機関調整	*	
	主要区道56号線 ・用地買収 ・整備(一部)	・用地買収 ・整備	・用地買収交渉 ・整備	・用地買収 ・整備	・用地買収 ・整備	*	
	主要区道67号線 ・用地買収 ・整備(一部)	・用地買収 ・整備	・用地買収交渉 ・整備	・用地買収 ・整備	・用地買収 ・整備	*	
	主要区道3号線 用地買収(一部)	設計	調査検討	・測量 ・用地買収	・調査検討 ・設計	*	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考	
				当初計画	実績			
<b>関連2 西武池袋線（練馬高野台駅～大泉学園駅間）連続立体交差事業および鉄道付属街路整備事業</b>								
▶連続立体交差事業 事業完了	鉄道高架化完了	高架関連工事	・高架関連工事 事業完了	・高架関連工事 事業完了	完了			
▶鉄道付属街路 16・17・18号線 事業完了	・整備完了 (16・17号線) ・設計、用地買収 (18号線)	整備・用地買収 (18号線)	整備事業完了 (18号線)	整備事業完了 (18号線)				
<b>関連3 公共交通空白地域改善の推進</b>								
▶改定公共交通空白 地域改善計画に基づ く施策の実施	公共交通空白地域 改善計画に基づく、 これまでの取組の 検証、評価	公共交通空白地域 改善計画の改定に 関する検討	・公共交通空白地域 改善計画の改定 ・既存路線バスの再 編等に向けた検討	公共交通空白地域 改善計画の改定 ・既存路線バスの再 編等に向けた検討	A			
<b>関連4 自転車駐車場の整備</b>								
▶自転車駐車場整備 (平成22年度以降追 加・改修整備) 4,514台 (総台数42,954台)	平成22年度以降 追加・改修整備 4,294台 (総台数42,734台)	下記のとおり	下記のとおり	下記のとおり	/			
・平和台駅		整備	整備	整備				A
・氷川台駅			整備手法検討	用地取得および 整備手法検討				A
・光が丘駅		事業手法検討	関係機関調整	関係機関調整				A
・上石神井駅								
▶自転車ラック等 25か所改修	7か所改修	7か所改修 (計14か所)	6か所改修 (計19か所)	6か所改修 (計20か所)				A

**計画10 災害に強い安全なまちづくり**

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 特定緊急輸送道路沿道建築物等の耐震化・不燃化</b>							
建築物の耐震化	<特定緊急輸送道路沿道の耐震助成> ▶耐震診断 101棟 ▶実施設計 61棟 ▶耐震化済 63棟	・耐震診断 98棟 ・実施設計 26棟 ・耐震化済 23棟	・耐震診断 3棟 (計101棟) ・実施設計 3棟 (計29棟) ・耐震化 8棟 (計31棟)	・実施設計 15棟 (計46棟) ・耐震化 15棟 (計48棟)	・実施設計 19棟 (計48棟) ・耐震化 7棟 (計38棟)	A	
	<住宅・建築物への耐震助成> ▶耐震診断 930棟 ▶実施設計 840棟 ▶耐震改修 712棟	・耐震診断 674棟 ・実施設計 611棟 ・耐震改修 483棟	・耐震診断 39棟 (計713棟) ・実施設計 42棟 (計653棟) ・耐震改修 31棟 (計514棟)	・耐震診断 92棟 (計838棟) ・実施設計 83棟 (計757棟) ・耐震改修 83棟 (計629棟)	・耐震診断 45棟 (計758棟) ・実施設計 42棟 (計695棟) ・耐震改修 28棟 (計542棟)	B	近年、助成申請件数が横ばい傾向であったが、熊本地震の影響もあり、耐震化に対する関心が非常に高まっている。今後は普及啓発活動をさらに強化し、耐震化を促していく。
	<簡易耐震診断による啓発> ▶簡易診断 3,140棟	簡易診断 2,690棟	簡易診断 87棟 (計2,777棟)	簡易診断 150棟 (計2,990棟)	簡易診断 151棟 (計2,928棟)		
都市計画道路事業にあわせた延焼遮断帯の形成	▶延焼遮断帯の形成	まちづくり合意形成活動	防火地域の指定	防火地域の指定	防火地域の指定	A	
無電柱化の推進	▶電線共同溝整備 延長:3,853m	電線共同溝整備 延長:2,741m	下記のとおり	下記のとおり	下記のとおり	B	用地買収交渉に時間を要した等のため。
	・補助132号線 期		設計・整備	・関係機関調整 ・整備	・関係機関調整 ・整備		
	・補助232号線 -1期		整備	関係機関調整	・関係機関調整 ・整備		
	・補助235号線		設計	・関係機関調整 ・設計	設計		
	・主要区道32号線		関係機関調整	設計	関係機関調整		
	・主要区道56号線		整備	整備	整備		
	・主要区道67号線		整備	整備	整備		
	・区画街路1号線			・関係機関調整 ・設計	関係機関調整		
・主要区道6号線	調査	・調査 ・関係機関調整	・調査 ・関係機関調整				

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>2 木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の推進</b>							
密集住宅市街地整備促進事業の推進	<江古田北部地区> ▶道路整備 20工区 ▶公園整備 9か所 ▶用地買収(道路)	・15工区 ・9か所 ・用地買収	・16工区 ・9か所 ・用地買収	・2工区 ・用地買収	・2工区 ・用地買収	A	
	<北町地区> ▶道路整備 11工区 ▶公園整備 5か所  ▶用地買収(道路・公園)	・10工区 ・4か所  ・用地買収	・10工区 ・4か所 ・(既存公園拡張1か所) ・用地買収	・1工区 ・1か所 ・(既設公園拡張1か所) ・用地買収	・0工区 ・0か所 ・(既存公園拡張1か所) ・用地買収	B	道路工事は入札不調により平成29年度実施とした。公園整備は地域との協議を深めるため、平成30年度整備予定に変更した。
	<貫井・富士見台地区> ▶駅周辺まちづくり計画策定 ▶新規路線合意形成活動 ▶用地買収(道路・公園)	・ ・ ・用地買収	・駅周辺まちづくり計画検討 ・ ・用地買収	・ ・新規路線合意形成活動 ・用地買収	・駅周辺まちづくり計画検討 ・新規路線合意形成活動 ・用地買収	B	駅周辺のまちづくり計画の検討に、多大な時間を要したため。
	<新規地区の検討> ▶密集事業新規地区調査・検討						
小規模住宅密集エリア等の対策	▶小規模エリア検討モデル実施		小規模エリア手法等検討	小規模エリア手法等検討	小規模エリア手法等検討	A	
<b>3 雨水貯留浸透施設の増設等水害対策の強化</b>							
雨水貯留浸透施設	▶24地区設置	22地区設置	設計	工事(1地区) (計23地区)	設計	B	設置工事の入札不調となったため工事を施行することができなかった。
水位観測カメラ	▶14台設置	11台設置	1台設置 (計12台)	1台設置 (計13台)	1台設置 (計13台)	A	
土のうステーション	▶8か所設置	6か所設置	2か所設置 (計8か所)	設置箇所検討	設置箇所検討	A	
水位情報発信充実	▶ホームページ、メールシステムの改修、配信開始		ホームページ、メールシステムの改修、配信開始			完了	
地下室・半地下室の浸水対策制度	▶制度の構築、運用		・制度の検討、構築 ・練馬区地下室等設置に係る浸水対策指導要綱の制定 (28年3月)	制度の運用	制度の運用 (届出件数:29件)	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>4 区民による防災活動の推進</b>							
災害情報伝達手段等の充実	▶防災行政無線のデジタル化	防災行政無線のデジタル化(一部)	防災行政無線のデジタル化(一部)	防災行政無線のデジタル化(完了)	防災行政無線のデジタル化(完了)	A	
	▶災害映像通信システムの導入		災害時映像通信システムの導入			完了	
	▶地震情報配信システムの導入		地震情報配信システムの導入			完了	
	▶災害時臨時放送設備の導入および運用準備・活用		災害時臨時放送設備の導入および運用準備	災害時臨時放送設備の活用	災害時臨時放送設備の活用 ・災害時臨時放送設備の性能調査	A	
備蓄物資の充実および倉庫整備	▶備蓄物資 116,200人分	備蓄物資 90,440人分	備蓄物資 12,880人分拡充 (計103,320人分)	備蓄物資 12,880人分拡充 (計116,200人分)	備蓄物資 12,880人分拡充 (計116,200人分)	A	
	▶備蓄倉庫整備 4か所		備蓄倉庫整備 2か所	備蓄倉庫整備 2か所	備蓄倉庫整備 3か所 (計5か所)	A+	当初計画の倉庫整備に加え、大泉学園町三丁目の公園整備に合わせ、備蓄倉庫の整備を行った。
区民防災組織等の取組支援	▶防災訓練参加者数 53,000人	防災訓練参加者数 50,000人	防災訓練参加者数 50,979人	防災訓練参加者数 52,000人 (1,000人増)	防災訓練参加者数 69,624人 (18,645人増)	A+	28年度より地区祭など地域のイベントにも防災啓発の機会を取り入れてもらう取り組みを行った。この結果、防災訓練の参加者数が前年度より約19,000人増加した。平成29年度末の訓練参加者数は71,000人と見込んでいる。
ねりま防災カレッジ事業の充実	▶年間受講者数 520名 (3年間延1,440人)	年間受講者数 400名	年間受講者数 505名 (105名増)	年間受講者数 480名 (40名増)	年間受講者数 568名 (88名増)	A+	PR方法の充実とカリキュラムの充実を図ったことによる。
<b>関連 1 都市インフラの計画的更新</b>							
	▶ 橋梁 調査 12橋 設計 9橋 工事 8橋	調査 4橋 設計 4橋 工事 1橋	調査 3橋(計7橋) 設計 1橋(計5橋) 工事 1橋(計2橋)	調査 2橋(計9橋) 設計 1橋(計7橋) 工事 2橋(計7橋)	調査 2橋(計9橋) 設計 0橋(計5橋) 工事 4橋(計6橋)	B	設計の減は、修繕工事が延期となったため。
	▶ 公園遊具 更新 136基	更新 40基	更新 28基 (計68基)	更新 52基 (計120基)	更新 53基 (計121基)	A	
	▶ 公園灯 省エネ化 792基	省エネ化 72基	省エネ化 280基 (計352基)	省エネ化 240基 (計552基)	省エネ化 292基 (計644基)	A	
	▶ 街路灯 省エネ化 7,163基	省エネ化 3,933基	省エネ化 1,159基 (計5,092基)	省エネ化 910基 (計5,753基)	省エネ化 849基 (計5,941基)	A	
	▶ 道路陥没対策 桝取付管取替 4,000箇所	桝取付管取替 1,002箇所	桝取付管取替 936箇所 (計1,938箇所)	桝取付管取替 1,000箇所 (計3,000箇所)	桝取付管取替 1,006箇所 (計2,944箇所)	A	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>関連2 建築総合情報システムの構築</b>							
	▶運用開始		システム開発	システム開発	システム開発	A	
<b>関連3 空き家等対策の推進</b>							
	▶ 実態調査 ・調査 ・結果分析		実態調査実施	調査結果分析	調査結果分析	A	
	▶ マッチングの仕組み活用実現		仕組みの検討	・仕組み運用開始 ・具体的活用のモデル事業実現	・モデル事業1件実現	A	
	▶ 計画、条例 ・計画策定 ・条例制定		計画、条例の内容検討	・計画策定 ・条例制定	・計画策定 ・条例の内容検討	A	条例の制定に向け、条例の骨子案に対するパブリックコメントを実施した。
<b>関連4 地域の安全対策の推進</b>							
地域防犯防火連携組織の充実	▶27組織設立(累計)	17組織設立(累計)	新規6組織設立(計23組織)	新規3組織設立(計24組織)	新規1組織設立(計24組織)	A	
防犯カメラ設置促進	▶設置台数 累計536台	設置台数 累計450台	・新規38台(累計487台) ・更新19台 ・撤去 1台	・新規33台(累計503台) ・更新20台	・新規66台(累計553台) ・更新0台	A+	区と警察からの働きかけにより、設置を希望する台数が多かったため。
学校安全対策の拡充  [計画4の再掲]	▶防犯指導員 3名配置	1名	2名増員(計3名)	継続	継続	A (再掲)	
	▶通学路への防犯カメラ 設置台数 325台 (65校×5台)	65台 (65校×1台)	128台増設 (合計193台)	130台増設 (合計325台)	132台増設 (合計325台)	A (再掲)	



## 計画11 地域生活を支える駅周辺のまちづくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 石神井公園駅周辺地区のまちづくり</b>							
	▶ 再開発事業権利変換計画認可	都市計画案の検討	合意形成活動	・都市計画決定 ・事業計画認可手続支援	都市計画案の検討	B	関係権利者・周辺住民の理解を十分に得るよう、合意形成活動を引き続き行う必要があるため、都市計画決定の時期を延期した。
	▶ 補助132号線沿道地区計画の都市計画変更	合意形成活動	合意形成活動	・都市計画原案作成 ・都市計画変更	合意形成活動		
	▶ 石神井公園周辺アクセス環境の整備促進		アクセス環境の検討	合意形成活動	アクセス環境の検討		
<b>2 上石神井駅周辺地区のまちづくり</b>							
	▶ 駅周辺のまちづくり合意形成活動	事業手法検討	・整備計画検討 ・事業手法検討 ・合意形成活動	合意形成活動	・整備計画検討 ・合意形成活動	A	
	▶ 外環の2沿道まちづくり合意形成活動		・事業手法検討 ・合意形成活動	・事業手法検討 ・合意形成活動	・整備計画検討 ・合意形成活動		
	▶ 駅前広場の整備計画計画案の作成		計画検討	計画素案の作成	・整備計画検討 ・合意形成活動		
<b>3 その他の駅周辺地区のまちづくり</b>							
武蔵関駅周辺	▶ 駅前の整備計画の作成	・重点地区まちづくり計画策定 ・駅前空間あり方検討準備	駅前空間のあり方検討	駅前の整備計画検討	・整備計画検討 ・合意形成活動	A	
	▶ 駅前商業環境向上検討支援		駅前商業環境状況調査	駅前商業環境向上検討支援	駅前商業環境向上検討支援		
	▶ まちづくりの事業手法検討			・まちづくりの事業手法検討 ・合意形成活動	・整備計画検討 ・合意形成活動		
上井草駅周辺	▶ まちづくりの事業計画検討	・重点地区まちづくり計画策定 ・事業手法検討着手	・まちづくりの事業手法検討 ・合意形成活動	・まちづくりの事業手法検討 ・合意形成活動	・整備計画検討 ・合意形成活動	A	
	▶ 賑わい創出手法検討		賑わい創出検討支援	賑わい創出検討支援	賑わい創出検討支援		
保谷駅周辺	▶ 重点地区まちづくり計画素案の作成	地域住民へのアンケート調査	まちづくり協議会の設立、検討	まちづくり協議会における検討、提言の取りまとめ	まちづくり協議会における検討、提言の取りまとめ	A	

## 計画12 住宅都市にふさわしい自立分散型エネルギー社会へ

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 練馬区エネルギービジョンに基づく取組の推進</b>							
	練馬区エネルギービジョンの策定と具体的取組の推進	練馬区エネルギービジョン検討会議における検討	練馬区エネルギービジョンの検討および策定	具体的取組の推進	具体的取組の推進	A	
<b>関連1 リサイクルセンターの整備</b>							
	大泉リサイクルセンターの整備・開設	・3館 (関町・春日町・豊玉) ・占用許可 ・実施設計(一部)	実施設計(完了)	整備	整備	A	

## 練馬区の魅力を楽しめるまちづくり

### 計画13 地域特性を活かした企業支援と商店街の魅力づくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 創業への総合的な支援の充実</b>							
▶ 創業セミナー・創業支援融資の充実		創業セミナーの実施	実施	実施	実施	A	
		創業支援融資の実施	実施	実施	実施	A	
▶ 空き店舗入居促進事業の充実		空き店舗入居促進事業の実施	対象業種拡大	実施	実施	A	
▶ 後継者不足に悩む事業者と起業家とのマッチング			実施	実施	実施	A	
<b>2 販路拡大など企業活動の活性化</b>							
▶ 「産業見本市」の開催			開催	開催	開催	A	
▶ 企業間交流の活性化支援			支援実施	支援実施	支援実施	A	
▶ アニメ産業・生活関連産業等支援 ▶ アニメ人材育成事業等の充実(練馬アニメーションへの支援)			先行事例・アニメ企業調査	人材育成等機能の検討、調整	人材育成等機能の検討	A	
▶ アニメコンペティション等の開催			アニメコンペティション等の検討・計画策定	アニメコンペティション等の開催	アニメコンペティション練馬の開催	A	
▶ 生活関連産業等の支援			検討	試行	試行	A	
▶ 地域プラットフォームの構築・支援実施			検討	構築	構築	A	
<b>3 お客が集まる個店づくり</b>							
▶ 個店連携支援			周知	実施	実施	A	
▶ 店舗改修支援			周知	実施	実施	A	
▶ 「まちゼミ」支援			実施	実施	実施	A	
<b>4 特色ある取組を行う商店街への支援</b>							
▶ 5地域支援			2地域の選定	3地域(新規1地域、継続2地域)	4地域(新規2地域、継続2地域)	A	

## 計画14 農の生きるまち練馬

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 意欲的な都市型農業経営の支援</b>							
▶「練馬果樹あるファーム」事業の推進			調査・魅力あるPR展開の検討	・モデルケース検討 ・農家選定 ・既存農園のPR支援	・モデルケース検討 ・農家選定(4農家) ・既存農園のPR支援	A	
▶「練馬区農の学校」の4コース運営整備工事( )	開設準備		ふれあいコース 初級コース 中級コース 開設	・中級コース 開設 ・上級コース検討 ・整備工事設計	・中級コース 開設 ・上級コース検討 ・整備工事設計	A	実施方法見直しにより当初計画の「拡張工事」を「整備工事」に変更
▶認定農業者・都市型認定農業者の認定 新規認定者 9経営体 認定の単位を「名」から「経営体」に変更	認定農業者・都市型認定農業者制度の運用		新規認定者 5経営体	新規認定者 3経営体 (計6経営体)	新規認定者 8経営体 (計13経営体)	A+	制度の内容について積極的に周知したことで、計画を上回る認定ができた。
<b>2 練馬の都市農業の特色を活かした魅力の発信</b>							
▶ 練馬産農産物のブランド化推進・支援( )			検討	決定・周知	検討・支援	A	実施方法見直しにより、「ブランド名の決定・周知」から、「ブランド化の推進・支援」に変更
▶ 「ねりマルシェ」の開催・支援			開催(1回) 支援(2団体)	開催・支援	開催(1回) 支援(9団体)	A	
▶ 駅等での直売イベントの開催			検討	開催	開催(2回)	A	
<b>3 都市農地の保全に向けた取組の推進</b>							
▶ 制度改正に向けた取組の推進	制度改正に向けた取組の推進		・特区制度の認定・活用に向けた取組 ・国への要望活動	・特区制度の認定・活用に向けた取組 ・国への要望活動	・国への要望活動	A	
▶ 農の風景育成地区制度の活用			・農の風景育成地区の指定 ・都市計画決定	農地の取得 1か所	農地1か所の取得(農の学校) ・(仮称)高松農の風景公園事業認可取得 ・(仮称)高松農の風景公園予定地の公社先行取得	A	
▶ 都市農業・農地の多面的機能の活用促進			・伝統野菜を活用した食育の推進 ・防災機能の周知	・伝統野菜を活用した食育の推進 ・防災機能の周知	・伝統野菜を活用した食育の推進 ・防災機能の周知	A	
▶ 世界都市農業サミットの開催に向けた検討・調査・研究			検討	海外の都市農業優良事例等の調査・研究	海外の都市農業優良事例等の調査・研究	A	

## 計画15 みどりあふれるまちづくり

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考	
				当初計画	実績			
<b>1 みどりのネットワーク形成の推進</b>								
みどり施策の新たな考え方の構築		樹林地調査	樹林地調査	樹林地調査	樹林地調査	A		
	▶みどり施策の新たな考え方の構築			新しい視点を加えたみどりの実態調査	新しい視点を加えたみどりの実態調査実施	A		
			みどり施策の検証と新たな評価手法の検討	みどり施策の新たな考え方の検討・構築	みどり施策の新たな考え方の検討	A		
特色ある公園の整備	▶整備完了 9か所 新設 5か所 拡張 2か所 改修 2か所	着手 7か所	整備完了 3か所	整備完了 2か所	整備完了 3か所	/		
新設 8か所	▶ (仮称)練馬総合運動場公園	調査	設計	設計	設計	A		
	▶ 西大泉こさくっぱら緑地	設計	整備完了			完了		
	▶ 中里郷士の森緑地	設計	設計・整備			整備完了	完了	
	▶ 清水山の森( ) 正式名称に修正	調査	設計	・用地買収 ・整備完了	・用地買収 ・整備完了	完了		
	▶ (仮称)南田中の森緑地			・用地買収 ・設計	設計		事業実施方法の見直しのため、進捗状況は-とした。	
	▶ (仮称)農の学校公園			・用地買収 ・設計	・用地買収 ・設計	A		
	▶ (仮称)上石神井三丁目公園							
	▶ (仮称)下石神井五丁目公園							
	拡張 3か所	▶ 大泉学園町希望が丘公園						
		▶ 南大泉四丁目緑地	設計	・用地買収 ・整備完了			完了	
▶ 牧野記念庭園				・用地買収 ・設計	・用地買収 ・設計	A		
改修 2か所	▶ 四季の香公園(四季の香ローズガーデン)	設計	整備完了			完了		
	▶ 千川上水緑道	調査	設計	整備完了	整備完了	完了		
民有樹林地の保全	▶樹林地調査完了	樹林地調査	樹林地調査	樹林地調査	樹林地調査	A (再掲)		
	【「みどり施策の新たな考え方の構築」の再掲】 ▶都市計画決定(1か所)		合意形成活動	合意形成活動	・合意形成活動 ・都市計画決定 2か所	A+	合意形成が順調に進んだため。	

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>2 都市インフラの整備におけるみどりの創出</b>							
	▶都市インフラの整備にあわせたまどりの創出	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	・関係機関への働きかけ・調整 ・整備内容の検討・調査	A	
<b>3 みどりの美しい街並みづくり</b>							
	▶緑化取組地域5か所		アドバイザー制度の構築および周知	・アドバイザー制度の周知 ・アドバイザーの派遣および合意形成活動	周知・取組開始4か所	A+	街区や沿道単位での緑化について、区民の関心の高さが表れている。
	▶大泉学園通りのサクラ並木更新42本	・外観診断 231本 ・精密診断 109本 ・更新 3本	更新 29本(計32本)	更新 5本(計37本)	更新 3本(計35本)	A	
<b>4 子どもたちが楽しめる体験型事業の拡大</b>							
	▶こどもの森開園・運営	整備	開園	運営	運営	A	
	▶カブトムシの森3か所開始・運営		3か所開始・運営	3か所運営	3か所運営	A	
	▶森の学習棟(中里郷土の森緑地)開設・運営	設計	設計	開設	整備・開設	A	
	▶白子川生物調査実施			調査開始		B	森の学習棟の事業として平成29年度から開始する。

## 計画16 風を感じながら巡るみどりのまち

取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
<b>1 「まち歩き」「ポタリング」を通して練馬の魅力を体感できる仕組みづくり</b>							
地域資源を活かした事業・イベントの実施	▶文化施設の連携、企画事業実施		調査検討、試行実施	連携企画事業の実施	連携企画事業の実施	A	
	▶公園での芸術イベント開催		調査検討	イベントの開催	新能、区民コンサートの開催	A	
	▶商品開発・産業体験の支援		検討・調整	一部実施	一部実施	A	
	▶練馬まつり等の充実	練馬まつりと練馬アニメカーニバルを同時開催	新たに練馬産業見本市を同時開催した	まつり事業と同時開催事業の拡充	まつり事業と同時開催事業の拡充	A	
▶「まち歩き」「ポタリング」事業の実施		調整、一部実施 ・石神井観光案内所開設に向けた準備	コース設定・環境整備(一部実施) ・石神井観光案内所開設準備	一部実施 ・石神井観光案内所開設	A		
<b>2 シェアサイクル導入に向けた取組の実施</b>							
	▶社会実験 ▶実施に向けた計画策定		区に適した導入方法の検討	計画案策定 関係者協議	社会実験の内容等に関する検討 関係者協議	A	実施に向けた計画は、社会実験による事業の検証を行った後に検討する。
<b>3 自転車レーンの整備促進等による散策しやすいまちづくり</b>							
	▶都市計画道路の整備にあわせた自転車レーン設置等の推進	関係機関への働きかけ・調整 整備内容の検討・調整 自転車レーンモデル路線(2路線)整備	関係機関への働きかけ・調整 整備内容の検討・調整	関係機関への働きかけ・調整 整備内容の検討・調整	関係機関への働きかけ・調整 整備内容の検討・調整	A	
<b>4 身近でスポーツを楽しめる環境の整備</b>							
	大泉さくら運動公園 多目的運動場 ▶環境整備(完了)	設計 (人工芝化)	環境整備 (人工芝化) 設計 (照明設備設置)	環境整備 (照明設備設置)	環境整備 (照明設備設置)	A	
	大泉学園町希望が丘公園運動場(第2期) ▶用地買収・設計	整備内容検討	整備内容検討	整備内容検討	整備内容検討	A	
	(仮称)練馬総合運動公園内屋外スポーツ施設 ▶整備(一部)	都市計画変更準備	都市計画変更 事業認可取得準備 基本設計	実施設計	事業認可取得 実施設計	A	
	総合体育館(改築) ▶事業実施準備	事業実施方針検討		事業方式検討			現在地以外への移転の可能性を含めた検討が必要のため。
	大泉運動場( ) ▶整備・開設 「関越自動車道高架下スポーツ施設」から変更	占用許可	整備(一部)	整備(完了) 開設	整備(完了) 開設(暫定利用)	A	

計画17 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
	▶公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	公園整備に向けた調整	A	

## 新たな区政の創造

計画18 新しい成熟都市に向けた区政の創造							
取組名	29年度末の目標	26年度末の現況	27年度末の実績	28年度		進捗状況	備考
				当初計画	実績		
1 新しい成熟都市に向けた区政の創造							
	▶(仮称)区政改革計画に基づく取組の推進	(仮称)区政改革計画の検討に向けた準備	・区政改革推進会議における検討 ・区政の改革に向けた資料の作成・公表	具体的取組の推進	・区政改革計画の策定 ・具体的取組の推進	A	



